

「改訂版紀美野町人口ビジョン」及び「第2期紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要

改訂版紀美野町人口ビジョンの概要

◆本町の現状と課題

- 若い世代の進学、就職、結婚等による町外への転出の一方で、それを補う転入がないことが人口減少の大きな要因になっています。
- 転出の主な要因として、アンケート調査等からは、交通環境の悪さ、商業施設の不足、就労機会の不足等があり、若年世代が入手しやすい住宅の不足も理由になっていると考えられます。
- 住民の子育て環境への不満は比較的少ない一方で、有配偶の若年人口の減少にともなって出生数が減少しています。
- 県外への転出より近隣自治体への転出が多くなっており、これらを抑制するためには、紀美野町に居住することのプラスの価値を創出または発信していくことが、人口維持のための課題となっています。

このままの状況が続いた場合、本町の人口は2040年には約4,400人にまで減少し、高齢化率は60%に近づくことが見込まれています。

平成27年に策定した旧人口ビジョンを見直し、持続可能な自治体経営に求められる人口規模を確保する観点から、継続的な取り組みの指針となる新しい人口ビジョンを策定するとともに、その達成のための条件を明確化します。

◆新しい人口ビジョン

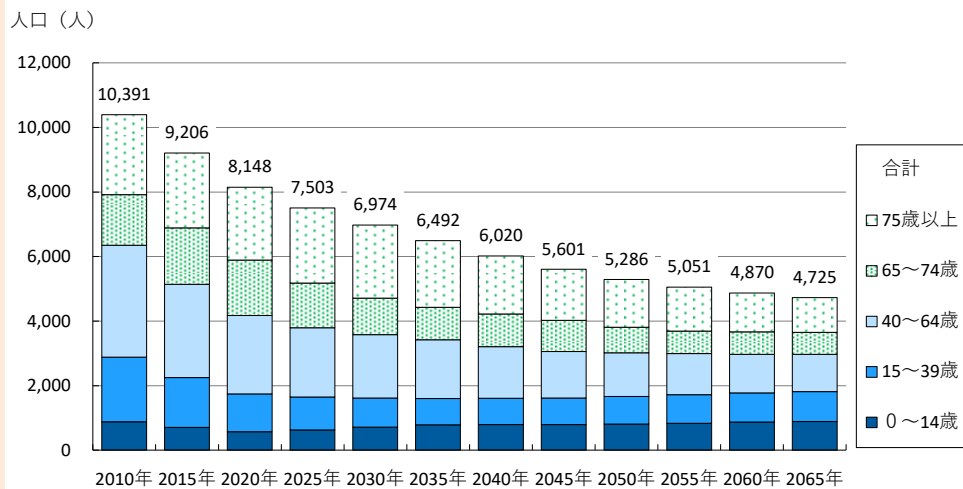
達成目標人口

- 2040年に6,000人の人口規模の維持を目指します。

達成に必要な条件

- 合計特殊出生率を2040年に1.8にする必要があります。
- 直近（2015年～2019年）の状況に対して、毎年子育て世帯13世帯分及びセミリタイア夫婦世帯10世帯分の転入の加算または転出の抑制が必要となります。

■新しい人口ビジョンにおける年齢5区分別人口の推移



これまで取り組んできた子育てしやすいまちづくりや移住・定住促進のさらなる充実とともに、より一層の住宅施策等の充実を図り、子育て世帯やセミリタイア世帯の転入の促進と転出の抑制に努めることで、人口ビジョンの達成を目指します。

第2期紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系

基本目標	基本的な方向	具体的な施策	主な重要業績評価指標（KPI）	目標値（令和6年度）
【基本目標1】 紀美野の資源を活かした魅力ある「まち」を創る	(1)まちづくり協働活動の推進	①地域まちづくり活動組織の育成と活動支援 ②まちづくり活動の活性化 ③地域コミュニティ活動の活発化	まちづくり活動に取り組んでいる地区数 まちづくり推進協議会登録会員数	8地区 64人
	(2)都市農村交流の推進	①都市と農村の交流事業等の実施 ②自然とのふれあいの場の整備と活用 ③自然環境を活かした交流活動の推進 ④町産品の発信と販売促進	農家民泊宿泊者数 農家民泊実施軒数 ふるさと納税寄附額	1,000人 30軒 2千5百万円
【基本目標2】 紀美野町へ新しい「ひと」の流れを創る	(1)移住・定住紀美野暮らしの推進	①定住を確保する住宅・宅地の整備と住居支援 ②空き家の利活用 ③移住・定住の促進	直近5年間の転出超過累計* 空き家登録数 移住交流推進事業により支援した世帯数（累計*）	200人 50戸 35世帯
	(2)企業誘致の推進と地域産業の担い手育成支援	①地域性を活かした企業・事業所の誘致 ②農林業の担い手の発掘と育成 ③伝統産業の継承 ④就労・雇用の場の拡大	新規創業事業所数（累計*） 新規就農者数（累計*） 伝統産業等の後継者育成人数（累計*） 町内事業所の従業員数	25事業所 10人 2人 3,000人
【基本目標3】 ふるさと紀美野を愛する「ひと」を生み、育てる	(1)切れ目のない子育て支援の充実	①子育て支援の充実 ②保育機能の充実 ③子育て世帯の負担軽減	合計特殊出生率 直近5年間の累計出生数 子育ての環境や支援への満足度	1.20 125人 4.00ポイント
	(2)学校教育の充実と次世代の育成	①教育内容の充実 ②教育環境の充実	全国学力学習状況調査 不登校児童・生徒の割合	全国水準以上 1.0%
	(3)生涯学習・文化芸術・スポーツ活動の活性化	①生涯学習の推進 ②生涯スポーツの推進 ③地域文化・芸術活動の促進	公民館利用者数 社会体育施設利用者数 文化センター利用者数	23,000人 50,000人 34,000人
【基本目標4】 「しごと」を創り、活力ある産業と安定した雇用を創出する	(1)環境と共生し付加価値を生み出す農林業の育成	①中山間地域農業の生産性向上 ②豊かな森林資源の利用促進	認定農業者数 間伐材流通支援事業年間搬出量	70人 1,800m ³
	(2)まちに雇用と賑わいをもたらす商工業の振興	①商店・事業所の育成支援	商工会新規会員加入者数（累計*） キャッシュレス導入事業所数	30人 30事業所
	(3)地域資源を活かした観光の振興	①観光推進体制の強化 ②観光情報発信の充実 ③観光地としての魅力向上	観光入込客数（宿泊） 星の動物園来館者数 ほんまもん体験事業年間参加者数	42,000人 25,000人 12,000人
【基本目標5】 特色ある持続可能な地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る	(1)安全な暮らしの確保	①防災・減災対策の推進 ②消防・救急・救助体制の充実 ③交通安全対策の推進	耐震診断数 救命講習の開催数と修了者数（累計*） カーブミラーの設置数（累計*）	33件 80回、1,500人 50基
	(2)地域医療・保健・福祉の充実	①地域医療体制の充実 ②きみの健康21（健康増進）計画の推進 ③地域福祉活動の展開 ④地域包括ケアシステムの構築	特定健診受診率 平均介護度 地域サロン登録者割合	45.0% 2.25 25.0%
	(3)地域を支える公共インフラの整備	①安全で快適な道路網の整備 ②地域公共交通の確保 ③地域情報化の推進と有効活用 ④安全でおいしい水の安定供給	町道釜滝柴目線改良率 水道事業有収率	100% 85%
	(4)自然と調和した生活環境をつくる	①環境にやさしい暮らしの推進	家庭用生ごみ処理機器購入補助件数（累計*）	25件

※累計表示のあるものについては、令和2年度から令和6年度の累計値を目標値とする。

リーディングプロジェクト

これからの5年間の本町の人口問題への取り組みの中で、特に町として重点的に取り組むべき事業や、国の交付金等を活用して積極的に展開する事業について、「リーディングプロジェクト」として位置づけました。

移住・定住事業の強化

都市農村交流事業の展開

出産・子育ての支援の充実

農家の所得向上と担い手の育成

観光関連産業の育成

星の動物園環境整備

「人口ビジョン」を達成するために、長期総合計画に基づいて実施する施策を集約した計画として、「総合戦略」を策定